

豊明市観光協会主催

講演会 とよあけ桶狭間ガイドボランティアによる

「桶狭間合戦の真相」を解説



電子申込

日時 令和6年9月28日(土)

午後2時15分から午後4時まで ※午後1時45分開場

場所 豊明市商工会館 1階イベントホール

(〒470-1125 豊明市三崎町中ノ坪5-1)

講師 とよあけ桶狭間ガイドボランティア 太田輝夫氏

入場料 無料

定員 50名(定員を超えた場合は、抽選により決定)

申込方法 電子申込・電話(0562-92-8332) 豊明市観光協会事務局(市産業支援課内)

申込期間 9月1日(日)～18日(水)

※受講決定のご案内は、9月20日(金)以降メールもしくは郵送にて行います。



※桶狭間今川義元血戦(豊明市教育委員会所蔵)

戦国時代の第一の大波乱が「桶狭間の戦い」。

そして、その舞台となった場所が豊明市。

かつて、駿河、遠江、三河にわたる広大な領地を統べ、「海道一の弓取り」と称された今川義元。戦国の世に権勢を振るったその歩みは、尾張に生まれた一人の男によって阻まれます。

男の名は、織田信長。

永禄3年(1560年)5月19日。25,000もの大軍で尾張に攻め込む今川軍を、わずか3,000の織田軍が本陣強襲によって打ち破る大波乱が起きました。

優勢な戦いを続けてきた今川義元が、沓掛城から大高城へと兵を動かした数時間の間に起きた波乱の出来事は、諸説ありながらドラマチックに語り継がれています。

今回は、国指定史跡「桶狭間古戦場伝説地」でガイドをおこなっている「とよあけ桶狭間ガイドボランティア」による「桶狭間合戦の真相」について解説していただきます。

講演会終了後に「とよあけ桶狭間ガイドボランティア」による解説本や、豊明市観光協会からは、桶狭間関連グッズの販売を予定しています。